

大震災の経験を学び 防災復興のあり方を考える

国内著名研究者が今後の復興のあり方を語り合います シンポジウム

私達は人間復興を基点に、創造的復興論に對峙し、先進国日本にふさわしい災害対策の基本理論を提示します。

- 今後予想される巨大災害に備える視点、施策、法体制整備等の土台になります。
- メンバーは、阪神淡路大震災に蓄積された知見を基に、被災者本位の復興にかかわっている都市計画、地域経済、復興財政、防災等々の中心的役割を担っています。
- このシンポジウムを機に、科学者会議の多様性を生かした、人間本位の減災、復興に備える総合的知見の構築の出発点としましょう。

国連防災世界会議

●パブリック・フォーラムシンポジウム

大震災からの復興状況と教訓

復興<災害>とまちづくりの課題

「人間復興」と地域内経済循環創出

震災財政の現状と課題(1)(2)

被災自治体の震災対応の実態と課題

大震災における二重ローン問題と人間復興における金融課題

大津波の海洋資源、漁業、放射能汚染の現状と課題

漁業・漁村と農業・農村被災からの復興課題

減災の思想と構想

いくつかの提言

●プレゼンター

綱島不二雄

塩崎 賢明

岡田 知弘(※)

宮入 興一・川瀬 憲子

平岡 和久

鳥畑 与一

片山 知史

綱島不二雄・関根 佳恵

室崎 益輝

(※) 文書参加 (敬称略)

3月16日(月) 17時～20時

入場無料 どもたでもご自由に参加できます

TKPガーデンシティ仙台勾当台 (仙台パークビル)
ホール6 仙台市役所前市民広場横



■東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター運営・企画
国連防災世界会議パブリック・フォーラム「市民協働と防災」テーマ館事業
シンポジウム「みつけよう！地域から。私たちの復興と防災」
3/17 9:30～ 市民活動サポートセンター セミナーホール

■運営・企画 日本科学者会議・日本科学者会議地震津・波災害復興研究委員会

■後援 日本科学者会議・東北地区

■連絡先 日本科学者会議全国事務局 TEL 03-3812-1472

東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター

仙台市青葉区大町2丁目5-10 御蔵代ビル305 TEL 022-399-6907 FAX 022-399-6925
E-mail miyagi.kenmincenter@gmail.com